

ごてんば社協だより

# ひだまり

## 第32回静岡県ボランティア研究集会

みんなの思い みんなの笑顔 —今日そして未来へ!—



若林市長ほか来賓の方々を迎えて開会



御殿場西高校 大石 翔君の発表は「つながりが持つ力」



力強い南中太鼓の演奏は参加者の心に響きました



第7分科会のテーマは「災害ボランティアの役割」

### ありがとう共同募金

皆様には、昨年10月から12月にかけて実施いたしました「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい運動」にご協力をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

【関係記事2〜6頁】

最後に来年の開催地となる静岡市にバトンタッチを行い、大盛況の内に閉会しました。集会を通して築かれたネットワークを活かし、更なるボランティア活動の充実が期待されます。

【関係記事7頁】

基調講演や、環境、子育て、生涯学習など9つの分科会に加え、昼休みには地場産品の販売、全体会では地元南中・西高の生徒による発表も行われ、参加者には大いに「ご当地御殿場」をアピールしました。

平成22年2月7日(日)、御殿場市民交流センター「ふじざくら」で第32回静岡県ボランティア研究集会が開催されました。

静岡県社協とボランティア協会が主催したこの集会の開催に当たり、御殿場市ボランティア連絡協議会のメンバーを中心として、御殿場・裾野・小山のボランティア31名が実行委員会(委員長 近藤八重子)を組織し、集会当日の企画・運営を行いました。

昨年8月から始まった実行委員による打合せは延べ8回を数え、迎えた当日は、浜松や函南など、県内各地から334名のボランティアが集まりました。実行委員等を含め総勢422名が一堂に会し、交流を深めました。